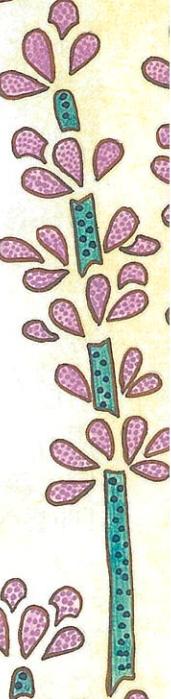


しらおか男女共生広報紙

ハーフティア

2002. 5
第 8 号



SATOMI

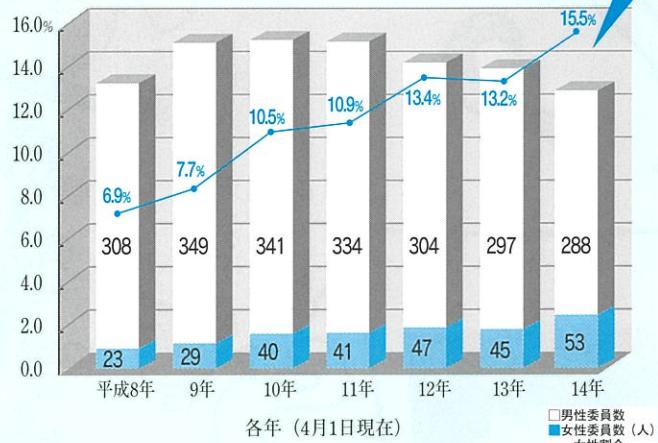
「男女共同参画社会」という言葉は、多くのかたが一度は耳にしたことがあるのではないかでしょうか。でも、その内容はと聞かれたら…？今回は町内の住民のかたにご協力いただいたアンケートも交え、変わりつつある白岡町の男女共同参画社会の様子をお伝えします。

※1 アンケート結果は裏面「白岡町の男女共生は…？」に記載

もっと女性の声を町行政に届けよう！

以前に「ハーブティ第4号」で、審議会等における女性委員の登用について取り上げました。町では、平成15年度までにその登用数を全体の30%に引き上げることを目標に取り組みが行われ、来年度がひとつ目の区切りとなります。

町の審議会等における女性委員数とその割合



住みやすいまちづくりには男性に限らず、女性の声も必要です。たとえば、住民参加型の行政の企画・運営に加わったり、議会を傍聴したり、また、「町長への手紙」（各公共施設に設置の用紙や電子メール）で提言することも可能です。

これからも女性が声を出しやすい環境を整えていくとともに、女性自身が積極的に社会に参画していくとする意識も必要です。

※2 女性人材リスト：町の審議会等へ女性委員を登用するための人材情報。随時登録受付中
問合せ先：広報課 内線354

※3 <http://www.town.shiraoka.saitama.jp>

町内初の女性消防士



「中学3年のとき、消防士の人たちと接するうちに、いい仕事だなと思い、この職業に就こうと思いました」と福田さんは志望理由を語ってくれました。

採用後、消防学校で半年間、消防全般の基本を学び、現在、署内で実務に直結する訓練を行っています。

明るい未来へ 白岡町の男女共同参画社会はじめ

お宅の男女共生は？～インタビュー～



三宅 誠吾さん(49)：野牛在住



家事は「やれる人」が「やれること」を「やれるとき」に…

●共働きと聞きましたが…。

はい。妻は東京まで通勤しています。いつもではありませんが、帰宅が8時になることもあります。私は子どもが生まれてから、会社を辞めて家で広告やキャンペーンなどの企画立案を中心とする仕事をしています。

●なぜ会社を辞めたのですか。

実は子どもは双子でした。初めての子育てもあり、私が43歳、妻が38歳と若くはありませんでしたし、妻と一緒に育児をしようと思ったのが最大の動機ですね。

●家事などはどうしていますか。

わが家では「やれる人」が「やれること」を「やれるとき」にやる、または一緒にやるということにしています。家事はすべて女性という意識はありません。

●出産後の妻の仕事復帰をどう受け止められましたか。

私は大いにすすめました。元の職場から要請があり、求められているならば、その能力を活用す

「直接人命にかかわる職業のため、学ぶことが多く大変ですが、とても充実しています」とも。

今年度も、町では女性消防士が2名採用されました。

「男の仕事」と思われるがちな職域で、個々の力を十分發揮し、活躍されることを期待しています。



べきだと思いましたし、家事や育児のストレスも発散できると思いました。

●自分自身で家事や育児をやってみてどうでしたか。

女性の大変さやストレスがたまる状況が、充分すぎるほどわかりました。今では当たり前になりましたが、父親として貴重な経験ができたと思っています。

子育ては家庭を見直す第一歩

●双子のお子さんは今、何年生ですか。

篠津小の2年生です。共働きなので、放課後は児童クラブ（学童保育）にお世話になっていて、夕方はほとんど私が迎えに行っています。

●今社会において父親の役割、母親の役割についてどう考えていますか。

多くの家庭は、父親が家にいる時間が少なく、子育てを母親が一手に担っているという感じではないでしょうか。母親では制しがたいところを、父親がしっかりと押さえるべきだと思います。

家族にとって必要なことは…



●三宅さんが今の生き方を選択した根拠は何ですか。

私の場合、年齢的に限られた時間のなかで絶対だったこと、それは家族と共有する時間の流れです。将来、環境が変化しても、これだけは大事にしたいですね。

●ありがとうございました。

学童保育所からのお知らせ

就労等により保育に欠ける小学校低学年の児童が入所している学童保育所では、完全学校週5日制に対応して、4月から毎週土曜日（午前8:30～午後6:30）を開所しています。
詳しくは、福祉課 内線162まで



変わりつつある教育現場では…？

町内の中学校4校のうち、3校で女子の生徒会長が活躍中！さっそく、中学校を訪問し、生徒会長と先生に話を聞きました。



薺谷中 柳澤 大明さん



篠津中 関口 美沙さん

●生徒会長になつた動機は…？

- 私は学校をよくしたかったし、去年も生徒会の仕事をしていて、今度は会長がいいと思った。
- 文化祭が生徒会主催なので私が会長になって、そこで演出をして、皆に楽しんでもらいたいと思った。
- 私は大きな仕事をしたいと思った。皆を引っ張って、「やった！」という気持ちになりたい。
- 会長って、学校の先頭だし、達成感があると思った。



南中 古屋 沙織さん



白岡中 曽我 瑞紀さん

●女子の生徒会長と…

- 特に女子だからって考えたことはなかった。
- 会長も、やりたい人がたまたま女子だったってこと。
- ぼくも男だから会長、とは思わなかった。
- 去年の会長も女子で、とても頼もしかった。

●先生から見て

生徒たちも会長が女子だからという意識はなく、その人を個人として評価しています。

男女共生の意識は小学校教育で育てられ、中学校でも体育や家庭科・技術科が共修となって変わっています。

取材を通して、中学生が主体性や能力を認め合っている姿が自然で頼もしく感じました。とてもすてきな会長さんたちでした。

— 今年度から町内の小中学校では、日常的に使用する名簿を男女混合にして、男女が平等であるという意識を高めています

ひとくちに「男女共同参画社会」といってもその分野は広く、全てを理解し、実行することはなかなか難しいことです。しかし、いま自分が住んでいる地域社会で、自分にとって何ができるかを考え、そして、それをやろうとする気持ちがあれば、一歩前進ではないでしょうか。あとは行動あるのみです。まずは、身近な家庭、地域で参画することから始めましょう。



きらつと輝いて!

生活協同組合ドゥコープ・
白岡センター
センター長 横山 博志

私たちは県内3か所の拠点から、組合員のかたに生活に関わる食材などを届けています。そのひとつ、白岡センターでは延べ100名が働いており、その8割が女性です。日々の食生活に関する仕事なので、添加物、環境汚染等に対する女性の視点は欠かせません。また、昨今、話題になっている環境問題にも積極的に取り組んでいます。牛乳パック、リユース瓶、ABパック、ドゥコープの商品カタログや包装ビニールなど、資源の回収と再利用を行っています。回収も決められた日ではなく配達の際に行っています。

※1 リユース：洗浄や修理によって再使用すること
※2 ABパック：内側がアルミ箔のもの

オープンしました!「With You さいたま」

～埼玉県男女共同参画推進センター～

平成14年4月21日(日)、さいたま新都心に男女共同参画社会づくりの総合的な拠点施設として開設しました。

主な事業に情報の収集・提供、相談、学習・研修、自主活動や交流支援、調査・研究があります。また、配偶者暴力相談支援センター(婦人相談センターDV相談室)も併設されました。情報ライブラリーやインターネットを利用できるスペースもあります。みなさん、気軽に出かけてみませんか。

問合せ：TEL 048-601-3111 FAX 048-600-3802 <http://www.withyou-saitama.jp>

ハーブレシピ

今では料理や生活の場で大活躍のハーブ。花屋の店先にはいろいろな種類のものが並びます。おなじみのハーブもいいけれど、たまには未知なるハーブに挑戦してみても…?

センティッドゼラニウム：
生花をサラダやお菓子、
飲み物などの香りづけに。
葉は乾燥させて、におい袋
や枕に入れて。

サラダバーネット：
葉はサラダやスープなど
の香りづけに。
押し花にしても。

ラベンダー：
ハーブティや化粧品、
入浴剤などに。

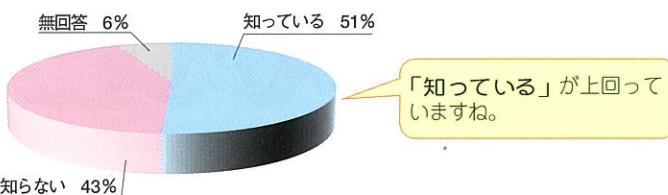
エルサレムセージ：
レモンの香りがして
初夏に黄色の花が。
観賞用に。

カモミール：
ハーブティに。

—白岡町の男女共生は…?—

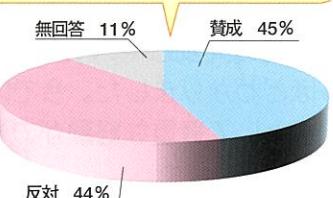
Q. 町内のみなさん(118人)に聞きました。

「男女共同参画社会」の意味を知っていますか?

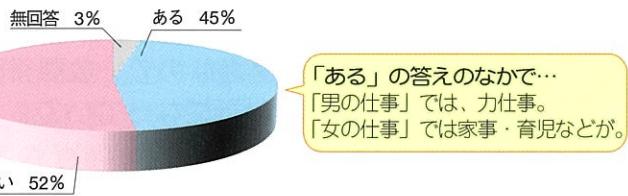


「夫婦別姓」に
賛成?反対?

賛成の意見より…
個人の生き方、人格を尊重するから。
仕事を持つ女性に支障がないから。



「男の仕事」「女の仕事」ってあると思いますか?



♥アンケートにご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

『ハーブティ』編集委員を募集しま～す

『ハーブティ』は住民の手作りによる男女共生広報紙です。あなたも企画から編集まで携わってみませんか。同時に表紙の絵を描いてくださるかたも募集します。詳しくは『広報しらおか5月号』をご覧ください。

編集後記

一男女共同参画に対して編集委員よりひとこと

ひとひと
触発とやすらぎ、女と男、ハーブティ (浅野 悅子)

お互いを理解し、思いやる気持ちこそ共生への道 (井上 初栄)

だれ
誰もがきらつと輝ける社会、目指したいですね (井上 由香)

ひととして生き、人として生きる (金子 美津江)

女性よ…積極的に審議会等に参画～参加をせひ (中根 正義)

4人の生徒会長さん、素敵でした。ありがとう (東 めぐみ)

表紙の絵

天沼 里美さん (町内在住)

発行編集 白岡町広聴広報課 TEL 0480(92)1111 内線 354
FAX 0480(92)9096
しらおか男女共生広報紙編集委員会

ご意見、ご感想をお待ちしています。

地球環境保護のため再生紙を使用しています。

※3 男女共同参画社会：男女が社会の対等な構成員として、あらゆる分野に参画する機会が確保され、豊かな生活を享受でき、ともに責任も担う社会